

「減らない年金」へ



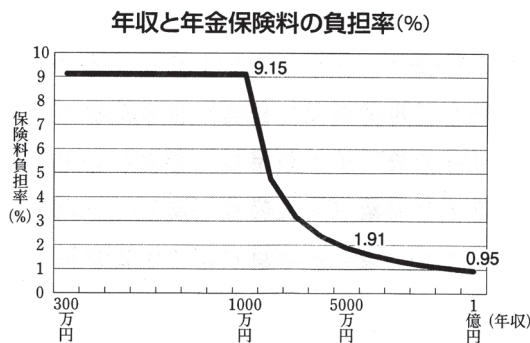
安倍首相と討論する志位和夫委員長(右) 19日、国会内

党首討論で志位氏

19日の党首討論で日本共産党の志位和夫委員長は、年金

減額の仕組み(マクロ経済スライド)をなくす財源の一つとして「高額所得者優遇の保険料をただすべし」と提案。

年金保険料は、年収1千万円を超えると増えないため、高額所得者ほど負担率が下がります(左グラフ)。ここにメスを入れ1兆円の財源をつくります。



年金「100年安心」デタラメ

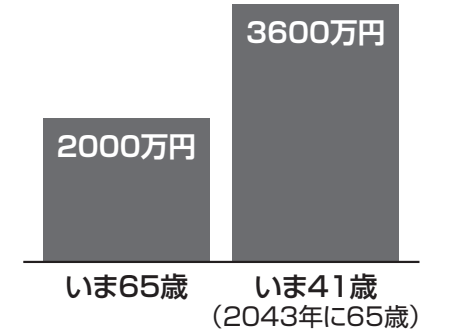
削減
続けば
不足は
41歳以下

今でも
2000万円
3600万円

老後に公的年金以外で2000万円が必要だとした金融庁審議会の報告書が不安と怒りを広げています。

しかも、年金支給を自動的に抑制、削減するマクロ経済スライドによって、いま41歳以下の夫婦が将来受け取る年金はさらに減り、3600万円の不足に。日本共産党の小池晃書記局長の追及に、厚労省も基

マクロ経済スライドによる年金の削減を続けた場合の生活費の不足額(政府の資料等に基づいて計算)



礎年金(国民年金)は将来の給付水準がおよそ3割程度下がることを認めました(18日参院財政金融委員会)。

減額の仕組みなくし底上げを

貧しい年金の現実を隠ぺいしようとする安倍政権ですが、公的年金の削減と老後の資金づくりを求める方針は、安倍政権や自民党の政策そのものです。

いま求められているのは安心の年金制度をつくること。日本共産

党は、マクロ経済スライドをやめて「減らない年金」にするとともに、すべての低年金者へ年間6万円の上乗せを提案しています。

日本共産党

参議院 比例代表は **日本共産党** 政党名で 制度解説
個人名でも投票できます

「全国はひとつ」参院比例代表で7議席以上をめざします

〔追加発表17人〕

仁比さとし 九州・中国、 参議院議員	山下よしき 党副委員長 参議院議員 大阪・兵庫・滋賀 奈良・和歌山	井上さとし 参議院議員 東海・北陸・信越 京都	しいばかずゆき 党中央委員 南関東	小池晃 党書記局長 参議院議員 東京	梅村さえこ 前参議院議員 北関東	紙智子 参議院議員 北海道・東北
--------------------------	---	----------------------------------	-------------------------	-----------------------------	------------------------	------------------------

〔第一次発表〕